

# 多文化共生施策担い手連携推進事業

## 「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」

### ふりかえり in 関西

今年3月11日に発生した東日本大震災は、被災地はもとより国内外にも大きな影響を及ぼしました。被災外国人への情報提供や相談対応、帰国・再入国支援、留学生や観光客の取り戻し、今後に備えた防災訓練や災害時対応の見直し、それに係る関係機関・団体等の連携など、震災から9カ月を経過した今、全国からさまざまな報道が聞こえてきます。

私共(特活)多文化共生マネージャー全国協議会は、発災当日に「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」を設置し、4月末までの51日間、多言語による情報提供と電話相談を行いました。この度、そのノウハウを広く関係者の皆様と共有し、また関係者とのネットワークづくりの契機として、今後の災害時対応の充実に役立てていただければと思います。

そして発災直後から現地で難民支援に係わる中、地域で暮らす外国人住民支援へと取り組みを進めてこられた難民支援協会の石井事務局長をお招きし、取り組みのきっかけ、実情、そして気づき等についてお話をさせていただきます。被災者といっても一律ではなく多様な人々がおられること、その人々に目を向けたような取り組みが大切なことではないかと思い、このような場を設けました。

ぜひ、ご参加くださいますよう よろしくお願ひ申し上げます。

日時：2012年 1月 26日(木) 13:30～16:30 (13:00開場)

場所：大阪国際交流センター 3F 会議室 1・2 定員 40名

〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町8丁目2-6

TEL: 06-6772-5931

主催：(特活)多文化共生マネージャー全国協議会

協力：大阪発・NGOと行政をつなぐ国際交流協会ネットワーク事業[構成：(財)箕面市国際交流協会・(財)吹田市国際交流協会

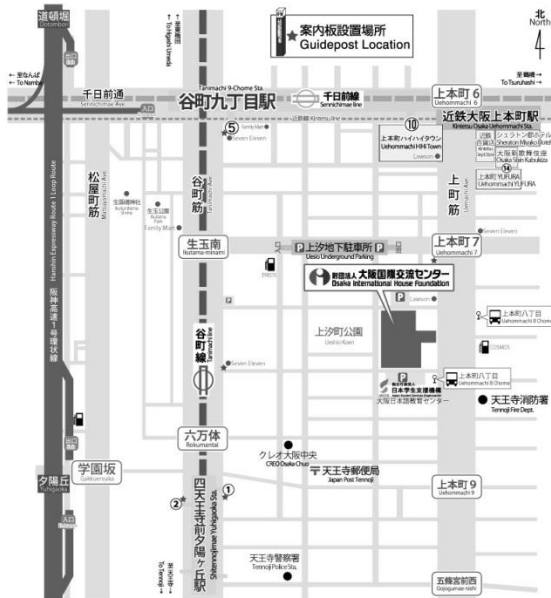
(特活)とんだばやし国際交流協会・摂津市国際交流協会、協力：(財)大阪府国際交流財団・(財)大阪国際交流センター]

(特活)多文化共生センター大阪

※本事業は(財)自治体国際化協会の委託を受けています。

- 13:30～13:35 挨拶 (特活)多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事 高木和彦
- 13:35～14:45 基調講演  
「東日本大震災支援の取り組み」  
認定 NPO 法人難民支援協会 事務局長 石井 宏明氏
- 14:40～15:20 東北地方太平洋沖地震多言語支援センター ふりかえり  
翻訳班コーディネーター (特活)多文化共生センター大阪 事務局長 田中 裕子氏  
中国語翻訳コーディネーター (特活)とんだばやし国際交流協会 事務局長 前川 仁三夫氏
- 15:20～15:30 休憩
- 15:30～16:30 グループワーク  
「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター運営に関わって…」  
(課題共有と今後に向けての意見交換)
- 17:30～19:00 懇親会

### ■会場へのアクセス



### 大阪国際交流センター

3F 会議室 1・2

〒543-0001

大阪市天王寺区上本町 8-2-6

<http://www.ih-osaka.or.jp/access/>

### 最寄駅:

谷町九丁目駅 ⑩出口から 500m

大阪上本町駅 ⑭出口から 400m

四天王寺前夕陽丘駅 ①出口から 500m

■申込み: FAX、またはメールでお申込みください。(申し込み順で受け付けています)

申込み先: (財)大阪国際交流センター 情報企画部

FAX: 06-6773-8421 E-mail: [kishi@ih-osaka.or.jp](mailto:kishi@ih-osaka.or.jp)

### ■お問合せ

(特活)とんだばやし国際交流協会: TEL/FAX: 0721-24-2622 E-mail: [ticc@m4.kcn.ne.jp](mailto:ticc@m4.kcn.ne.jp)

お名前	
所属	
連絡先	TEL: _____ FAX: _____ E-mail: _____
懇親会(実費)	参加する ・ 参加しない